

YouTubeのライブ配信で交流!

4月15日、「福島もも娘 from Taiwan」が、上飯樋地区のスタジオに地域の方を招いて、YouTubeのライブ配信を行いました。配信では、トークショーが行われた他、ダンスの披露では観客が手拍子をしたり一緒に踊ったりして大いに盛り上がりました。メンバーは、「飯館村の風景は台湾の風景と似ていて温かさを感じる」「福島の美味しいそばや桃の魅力を伝えたい」など、飯館村や福島の魅力を発信する活動への意気込みも伝えていました。



管野清さん スポーツ功労賞受賞

管野清さん(草野/写真前列左から2人目)が南相馬市スポーツ協会からスポーツ功労賞を贈られました。飯館村でスポーツ推進委員や体育指導員を務める管野さんは、日本陸上競技連盟S級審判員としても活躍中で、福島陸上競技協会でも監事を務めています。今回の賞は、南相馬市・小高区陸上競技協会理事としての14年にわたる貢献に対して贈られたものです。表彰式は4月9日、南相馬市原町生涯学習センターで行われました。



相馬看護専門学校に飯館村在住の新入生が入学しました

相馬地方広域市町村圏組合が管理者を務める「相馬看護専門学校」の入学式が4月9日に挙行され、飯館村出身者としては約10年ぶりに、細川美裕さん(上飯樋)が入学しました。細川さんは昨年まで「いいたてホーム」に勤務しており、介護の現場で看護師のニーズを実感。資格取得への挑戦を決意し、再び学生となりました。地域医療の担い手となるべく、夢に向かって頑張ってください。



相馬看護専門学校

相馬市、南相馬市、新地町、飯館村の2市1町1村で構成される相馬地方広域市町村圏組合が、地域保健医療の担い手となる看護師等の養成機関として平成13年に開校しました。医療専門課程・看護学科の全日制・3年課程で、看護師国家試験受験資格、保健師・助産師・養護教諭養成課程受験資格などが取得できます。



いいたて希望の里学園で「交通安全教室」が開かれました

4月11日、いいたて希望の里学園の1～6年生を対象に、交通安全教室が開かれました。

教室の前半は、毎日の登下校で利用しているスクールバスで、非常口から外へ出る訓練を行い、後半では役場前の交差点で、押しボタン式信号機の使い方や横断歩道を渡る際の注意点を学びました。教室の最後には、児童が「交通ルールをしっかり学んで生活に生かしたい」などと感想を述べ合い、学びの成果を振り返りました。



▲スクールバスの非常口から外へ出る訓練を行い、体験を通じて非常時の対応を学びました。

◀1年生の手を上級生が握り、「気をつけて」「右左をしっかり見てね」と声をかけながら、一緒に横断歩道を渡りました。

屋久杉の回転椅子を村に寄贈

大滝建一郎さん(八木沢・芦原)から、屋久杉製の回転椅子2脚を寄贈いただきました。大滝さんが自身で購入し、自宅で大切に使用してきた逸品です。お申し出を受け検討した結果、寄贈の椅子は飯館村地域防災センターに



置かせていただくこととなりました。大滝さんには杉岡村長から感謝状が贈られました。



やすらぎと憩いの「ぽ〜ぽ家」開所

あがべご訪問看護ステーション(星野勝弥代表/飯樋町)が、「村人が誰でも気軽に集まり、立ち寄り、好きなこと、楽しいことができ、つながりが深まる」ことを目的に、飯樋地区宮仲に『ぽ〜ぽ家』を開所しました。3月28日には同所で「男性の集い」が開催され、村内外の参加者がそれぞれ得意な楽器を披露。語り合い、楽器を鳴らし合い、終始和やかな雰囲気でした。※施設名は「あったかい」という意味の方言「ぽーぽい」に由来します。

